

令和3年(2021年)度 ISO 目標

【QMS目標】

■ IT 業務部門

- 障がい職員が直接・間接的に携われる IT 業務売上を年間 300 万円以上とする
- 障がい職員らに対し、PC 講座等の研修の場を提供する等して IT 分野における知識の底上げを図る

■ 建築物保守業務部門

- 住宅管理業務への参入を図る
- 積算ツールを制作し、積算(見積)業務を共有化する
- 障がい職員を含め、ビルメン資格取得に係る支援を行う

■ 総務経理部門

- 経費(浪費)削減の側面から、業績改善に取り組む
- 各人について有給休暇の取得推移を見守り、年 5 日以上の有休取得が無理なく行えるよう支援する

【EMS目標】

■ IT 業務部門

- 消費電力抑制と保守体制向上の為、複数の自社所有サーバーの統合化、または環境配慮型データセンターの利用を推進する

■ 建築物保守業務部門

- 売上に対する化石燃料の使用率を前年度比で 5%以上減少させる

■ 総務経理部門

- 環境報告書の作成を継続し、外部コミュニケーションを維持する
- 事業活動を通じた SDGs への取組みに関する勉強会を年 1 回以上、開催する。
- 地域清掃活動の実施 (SDGs⑱)

【ISMS目標】

■ IT 業務部門

- 障がい者を含め、職員全般の IT リテラシー上げを図る
- 苦情・事象・ヒヤリハットについて、3 件/年以上検出・報告する

■ 建築物保守業務部門

- 不用意に情報が更新されないことがないように、電子ファイルの権限を強化する
- 苦情・事象・ヒヤリハットについて、3 件/年以上検出・報告する

■ 総務経理部門

- 施設及び備品の保管鍵の整備及び管理表に係るチェック体制を確立する
- 「セキュリティ強化目標」として年 4 回社内にポスターを掲示し、月ごとに実施確認をする
- 苦情・事象・ヒヤリハットについて、3 件/年以上検出・報告する